

競 技 要 項

1. ユニフォーム

着用するユニフォームの濃淡は、リーグ戦では試合スケジュール表の左に記載されたチームが淡色とする。トーナメント戦ではトーナメント表の上に記載されたチームが淡色とする。*両チーム合意のもと濃淡を変更することは差支えない。

2. ベンチ

コートにおけるベンチは、オフィシャル席に向かって右側を淡色チームとする。

3. メンバー表

メンバー表は、試合開始5分前までにオフィシャル席と相手チームに提出すること。

*1試合に出場登録できる人数は、18名までとする。

4. 審判及びオフィシャル

- ① 審判及びオフィシャルは各チームで分担します。各自試合スケジュール表を確認すること。
- ② オフィシャルはリーグ戦では、淡色予定チームが前半、濃色予定チームが後半とする。
*両チーム合意のもと前後半を変更することは差支えない。
- ③ トーナメント戦では一部負けチームがオフィシャルとする。
- ④ 審判は、上にレフリースーツ、下に長ズボンを着用すること。(短パン禁止)
- ⑤ オフィシャルは試合終了後、スコアシートを必ず本部まで持参すること。

5. リーグ戦

- ① 試合時間は、10 - 2 - 10 - 8 - 10 - 2 - 10 流しで行う。
- ② フリースロー・タイムアウト・第4ピリオド残り2分以降以外、タイムは止めない。
- ③ リーグの順位は勝ち点の多いチームを上位とする。勝ち2点・引分け1点・負け0点とする。但し、勝ち点が同じ場合は、①当該チームの勝敗 ②得失点差で順位を決める。
- ④ 試合開始は原則予定時間どおりとするが、最低でも5分は空けるものとする。
- ⑤ 万が一、試合開始時間5分を過ぎても5人揃わない場合は、20 - 0とする。その場合も審判及びTOは、試合スケジュール表の割当どおり行う。

6. 決勝トーナメント及び下位トーナメント

- ① 上記リーグ戦③以外は同じとする。
- ② 同点の場合は2分のインターバルの後、5分間の延長戦を勝敗が決するまで繰り返し行う。
- ③ 延長戦でのタイムアウトは1回とする。
- ④ 男女決勝戦のみ、第4ピリオドは全てタイムを止めて行う。
- ⑤ 万が一、リーグ戦で没収試合を引き起こしたチームは、トーナメント戦で試合を行うことができるのは1回戦のみとする。その際スコアは20 - 0となり、2回戦に進むことはできない。審判・TOは試合スケジュール表の割当どおり行う。

上記以外の競技規則は、「2009(財)日本バスケットボール協会競技規則」に準じる。

注 意 及 び 確 認 事 項

1. 大会当日、第1試合のオフィシャルに当たっているチームは8:50には体育館に集合し、オフィシャルをするコートの会場準備をお願いします。(12/17・1/8・1/15)
2. 大会本部は、試合の審判に当たっているチームから1名が必ず参加し担当して下さい。
3. 最終試合のチームは、各自試合をしたコートの後片付けをお願いします。
(メインアリーナ 12/18・1/8・1/15 サブアリーナ 12/18・1/8)
4. 飲食はロビーもしくは中庭でお願いします。体育館フロア及び観覧席での飲食は禁止です。
(試合中はベンチでのみ水分補給できます)
5. 体育館内は全て禁煙です、喫煙は館外の決められた場所で行ってください。
6. 貴重品など荷物には十分注意して、各チームで管理して下さい。不審者を見かけた時には、直ちに大会本部または体育館事務所に連絡して下さい。
7. その他トラブルは、必ず大会本部に連絡して下さい。
8. 試合スケジュール表で、試合・審判・オフィシャルの時間を確認し、スムーズな大会運営を心がけて下さい。
9. 万が一、人数が揃わず棄権する場合は、事前に協会役員に連絡すること。審判・オフィシャルについては必ず担当者を出し、他チームに迷惑がかからない様にする。
10. ゴミは必ず持ち帰り、館内のゴミ箱には絶対に捨てないで下さい。

各チームのメンバー、応援に来る方にも周知徹底して下さい。
11. ボールを使えるのは、コート内のみです。ロビー・観覧席でのボールの使用は禁止します。お子さんにも周知徹底して下さい。

- ・ 大会会場は駐車場に限りがあります、各チーム乗り合わせをお願いします。
- ・ 駐車証を、車のフロントガラスから見える位置に必ず置いて下さい。
- ・ 大会開催中に生じた怪我・事故等について、主催者では責任を負いかねます。参加各チームにおいて、スポーツ安全保険への加入をお願い致します。
- ・ 各チーム、フェアプレイを心がけて下さい。
- ・ 審判等への過度のクレーム・暴言等は厳重に注意、禁止します。

そ の 他

- ・ 今大会は、「2009（財）日本バスケットボール協会競技規則」に準じます（一部ローカルルール有り）。
- ・ 審判は競技規則を十分理解し、互いにコミュニケーションを取り、試合を円滑に進めるよう努めること。また、オフィシャル・プレイヤー・ベンチに、何が起こったのか、どのようにしてゲームを開始するのか、はっきりとわかるようにジェスチャーで示すこと（ファウル・ヴァイオレーション・カウント・ナンバー等）。
*試合に支障をきたすと判断した場合は、協会より指導を行うことがあります。
- ・ 審判は、試合開始時には必ずプレイヤーが身につけているものを確認すること。ピアス・ネックレス・指輪・シリコンのリストバンド・ピン止め等は使用禁止。また、プレイヤーも競技規則を十分理解し、このようなものを身につけて試合に参加しないよう、チーム内で周知徹底すること。試合中に気づいた場合は、必ず審判に報告すること。
- ・ 今大会では、インナーウェア及び一体型となったサポートウェアの使用を、上下とも認めます。ただし、ユニフォームから出る場合（上着）は、ユニフォームが濃色の場合は黒色か紺色、淡色の場合は白色を着用すること。またユニフォームと同色のインナーウェアを使用する場合、着用するメンバーすべてが同色のインナーウェアを着用すること。
- ・ レフリースーツ・ホイッスルは、各チームで準備すること。

インナーウェアの例

淡色時	→ 全員黒色	×
濃色時	→ 7人黒色・3人紺色	○
濃色時	→ ユニフォームと同色5人・黒色5人	×
濃色時	→ ユニフォームと同色5人・インナーなし5人	○

箕面市バスケットボール協会は、今年度一年を通じ、協会事業開催時に東日本大震災義援金の募集活動を行います。

被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。